



野木小だより

平成30年11月20日
— 第7号 —
野木町立野木小学校長
生沼 房子



実行委員の劇



押し花



スクラップブック



絵手紙



レザークラフト



折り紙



よしず編み



組みひも



ボックスアート



紙工作

心に残る

野木小っ子祭り！

10月20日(土)、今年も野木小っ子祭りが盛大に開催されました。

開会セレモニーでは3年生以上の実行委員8名が進行役を務め、「あいさつ」をテーマとした楽しい劇を演じ、代表委員会で決めたスローガン「平成最後にひょっこり登場！野木小っ子パワーで楽しもう」を発表しました。

続いて低学年が「わくわく大喜利」「朝のリズム」を、中学年は「英語の歌3曲とクイズ」を披露しました。

その後は、毎年子どもたちが楽しみにしているものづくり体験活動です。地域の方々を講師に、全員が素敵な作品を作りました。

閉会セレモニーでは地域の方による社交ダンス、音楽クラブの合奏、体験活動の振り返り等の発表と続けました。

最後は高学年が町の音楽会で発表した合唱と合奏を再び披露し、そして全校合唱「Voices」と校歌で感動的なフィナーレとなりました。

その他PTA・地域の皆様による作品展示やPTAバザーへの出品など、保護者や地域の皆様のご協力のお陰で様々なふれあいができました。

充実した秋の一日になりましたことを、深く感謝いたします。



全校児童による合唱

笑顔と思いやりあふれる修学旅行！

10月31日(水)～11月1日(木)の2日



大涌谷の噴煙をバックに

間、6年生が最も楽しみにしていた鎌倉・箱根方面への修学旅行が行われました。

天候に恵まれ、全員そろって元気に参加することができました。

最も計画や準備に力を入れたのは鎌倉の鶴岡八幡宮から江ノ島までの班別行動です。どこを見学し、どこで乗り換え、どこで昼食をとったり買い物をしたりするか……。ほとんどの児童にとっては初めての土地で、自分たちだけの力で目的地に無事到着できるよう十分話し合って計画しました。4人の引率職員も、あらかじめ入念に打ち合わせ、手分けして安全確保に臨みました。

こうした班別行動では、道に迷ったり時間が大幅にずれたりすることも想定内ですが、驚いたことに全ての班がほぼ集合時刻ぴったりに到着できたのです。一人一人が「楽しくてしかたがない」という表情でした。時間の都合でやむを得ず見学場所を1つ省略した班も、あらかじめ公衆電話から担任にその報告をしていました。

このように順調に楽しく行動できた要因は、互いを思いやる気持ちにあると思います。班の中で意見が分かれることは当然あるものですが、上手に話し合って最善の解決策を見出して行動できた24名の6年生たち。さすが野木小の最上級生と、誇らしく思います。

箱根へ移動する山道でバスに揺られ、気分が悪くなってしまった児童に対し、周りから口々に「大丈夫だよ」と励ます声が聞かれたことにも感動しました。こうした思いやりの気持ちが、最高の笑顔につながっていくのだと確信します。



盛り上がった旅館の夜

旅館は野木小貸し切り。大広間を借りたクラスレクでは、担当児童が中心になった楽しい企画を、引率職員も一緒に楽しみました。

2日目は箱根の雄大な自然を間近にロープウエーや芦ノ湖の遊覧船、歴史ある関所見学や伝統工芸「寄せ木細工」体験などを楽しみました。とにかく笑顔にあふれた2日間。6年生たちの心の中にもずっと残ることでしょう。

